

平成 30 年度 笹野台地域ケアプラザ事業実績評価

平成 30 年度の評価	
全事業共通	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター職員に欠員が生じた期間がありました。職員体制の安定化を図ってください。 ・行政・連合自治会と協働で実施した福祉避難所訓練では、事前の調整・準備等から当日の運営に至るまで、地域ケアプラザ一体となって取り組み、地域住民の福祉避難所への理解を深め、地域全体の防災意識の向上に繋がりました。 ・地区社会福祉協議会と協働でケアプラザ機能が伝わりやすいように寸劇を取り入れた講習会を実施するなど、連携・工夫して地域住民へのケアプラザの認知度向上に取り組んでいます。今後は、より多くの住民の参加に繋がるように、周知についても工夫して取り組んでいってください。
地域活動交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・ケアプラザ登録団体の活動内容を活かせる事業機会をコーディネートすることで、各団体の意欲の向上、事業を通じた多世代交流などへ繋がりました。今後も引き続き事業機会の新規開拓を行い、登録団体の活動の場へと繋げていってください。 ・引きこもり等の困難を抱える若者に、関係機関と連携して居場所やボランティア活動の場を提供するなど継続的に支援を行うことで、自立支援に繋がっています。
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・担当地域の社会資源を整理した上で情報を可視化して地域分析を行い、地域支援方策の検討に活かしました。 ・地区社会福祉協議会と連携しながら地域ケアプラザについて理解を深める住民向け講座を開催し、周知および活用促進に努めました。 ・次年度は、地域分析の結果や包括レベル地域ケア会議の結果を踏まえて、地域に必要なサービスの創出に向けて取り組まれることを期待しています。
地域包括支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域ケア会議を自治会館で開催することで地域住民の出席促進を図り、地域課題の共有を効果的に行いました。 ・民生委員との情報共有を積極的に行い、地域課題や個別課題の解決に努めました。相談に対する迅速な対応と確実なフィードバックにより、民生委員との信頼関係も築けています。今後も身近な地域の相談機関としての役目を果たしていかれることを期待しています。 ・今年度初めて医療・介護の連絡会議を開催し、ネットワークの構築を図っています。今後の展開を期待しています。
<p><評価 (S/A/Bの3段階) ></p> <p style="text-align: center;">A</p>	